

14.令和5年度(2023年度)主要事務事業と予算の執行実績

一般会計

(款) 1. 議会費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 議会費	1. 議会費	議会だより等の発行・配布	2,772,100	2,076,425	一般財源 2,076,425	議会の活動状況を市民に周知するために「議会だより」(広報おさかさやまに併載)及び「声の議会だより」を発行しました。
		議会情報の配信	1,026,000	1,011,450	一般財源 1,011,450	議会会議録・本会議録画映像・一般質問・会期日程など、より開かれた市議会を実現するために、大阪狭山市議会ホームページを活用して広く情報を配信しました。

(款) 2. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	3. 広報・魅力発信費	広報事業	28,993,000	25,006,868	国庫支出金 147,000 府支出金 28,000 その他 790,000 一般財源 24,041,868	広報誌を毎月1回1日付けで発行しました。 基本となる発行部数は27,800部で、市内全世帯と各事業所に配布しました。 ホームページ利用者の利便性の向上や災害発生等の緊急時の対応、セキュリティ対策の強化とともに、シティセールスの充実を図るため、市ホームページとシティプロモーションサイトをリニューアルしました。
		魅力発信事業	1,628,000	1,519,010	その他 585,570 一般財源 933,440	市の魅力を市内外に発信するための事業に取り組みました。
	4. 企画費	行政評価システム推進事業	70,000	42,000	一般財源 42,000	市民や学識経験者等9名で構成する大阪狭山市行政評価委員会により、行財政改革推進プラン2020及び第五次総合計画実施計画の令和4年度実績並びに第2期総合戦略の進捗状況に対する評価や意見をいただきました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容	
1. 総務管理費	4. 企画費	ふるさと応援寄附金事業	11,442,000	7,972,557	一般財源 7,972,557	本市へのふるさと納税の利用をさらに促進するため、本市に5,000円以上の寄附をしていただいた市外の方に贈呈する返礼品の充実を図りました。 また、ふるさと納税におけるさらなるシティプロモーションの強化を図るため、一般公募型プロポーザル方式により令和6年4月からのふるさと納税業務受託事業者を選定しました。	
	7. 財産管理費 (庁舎管理含)	公共施設等総合管理計画推進事業	8,677,000	5,656,900	一般財源 5,656,900	昨年度策定した「大阪狭山市公共施設再配置方針」に基づき、「大阪狭山市公共施設再配置計画」の策定に着手しました。 また、策定にあたって必要な地質・地盤調査を行いました。	
	11. コミュニティセンター管理費	コミュニティセンター管理事業	35,979,000	34,411,463	R4から(繰越) 8,440,300 その他 7,636,797 一般財源 18,334,366	指定管理者制度の導入により、コミュニティセンターの適正かつ円滑な管理運営と利用者の利便性向上に努めました。 ・指定管理料 25,803,149円 コミュニティセンターの老朽化に伴う改修工事を行いました。 ・コミュニティセンター改修工事 8,440,300円 (防水改修工事、建具改修工事)	
	12. 自治推進費	広聴・相談対策事業		5,806,000	5,575,328	国庫支出金 953,000 一般財源 4,622,328	無料法律相談に応じました。(相談件数 252件) 女性のくらし特別法律相談に応じました。(相談件数 13件) 無料司法書士相談に応じました。(相談件数 54件) 各種市民相談に応じました。
		地域力活性化支援事業		5,500,000	3,839,497	一般財源 3,839,497	地域における活力の活性化を図り、市民との協働による安全なまちづくりを推進することを目的に補助金を交付しました。 (補助対象:34団体、81事業)
		市民活動支援センター事業		12,534,000	12,294,000	一般財源 12,294,000	市民で構成するNPO法人が本市の委託と補助金制度を活用し、自主的な市民活動を支援するとともに、市民と行政との協働によるまちづくりの推進のためのさまざまな事業を実施しました。 また、ボランティア活動の支援体制の強化や情報の一元化をめざして設置したボランティア・インフォメーション・コーナーにおいて、市民の主体的なボランティア活動が活発に展開されるように努めました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	12. 自治推進費	市民公益活動促進補助事業	1,500,000	591,000	一般財源 591,000	市民公益活動を促進するため、公募により選考した市民公益活動団体が行う事業に補助金を交付しました。 (補助対象：3団体、4事業)
		狭山池まつり補助事業	3,500,000	3,500,000	一般財源 3,500,000	市のシンボルである狭山池を拠点に市民のための事業を実施した狭山池まつり実行委員会に対し、補助金を交付しました。
		まちづくり円卓会議交付金	5,000,000	4,425,422	国支出金 1,902,000 一般財源 2,523,422	大阪狭山市まちづくり円卓会議条例及び同条例施行規則に基づき、交付金を交付しました。
		第三中学校区円卓会議推進事業	1,378,000	485,337	国支出金 209,000 一般財源 276,337	第三中学校区において地域コミュニティの醸成を図るため、ウォーキング、グラウンドゴルフ、花いっぱい運動やフラワーガーデン事業を行いました。
		第三中学校区円卓会議夏まつり事業	1,775,000	1,212,000	国支出金 520,000 一般財源 692,000	第三中学校区において、地域住民によるまちづくりを進め、住民同士が気軽に交流できるように、夏まつりを実施しました。
		狭山中学校区円卓会議推進事業	2,503,000	1,353,499	国支出金 582,000 一般財源 771,499	狭山中学校区において、地域コミュニティの醸成を図るため、地域コミュニティ誌の発行や市民研修会を行いました。
		狭山中学校区円卓会議地域文化祭事業	1,210,000	1,166,568	国支出金 501,000 一般財源 665,568	地域の文化や芸術に触れることで、地域文化の向上・発展を図ることを目的とした文化祭を開催しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	13. 文化振興費	文化会館指定管理料	193,321,000	193,321,000	一般財源 193,321,000	文化会館の管理運営に関する基本協定及び年度協定に基づき、指定管理者が次の業務を行いました。 主な業務内容 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・使用の許可に関する業務 ・市民の文化の創造及び振興のため実施する事業に関する業務
		文化会館改修事業	23,608,000	21,771,200	地方債 15,700,000 一般財源 6,071,200	施設の経年劣化に伴い改修工事等を行いました。 ・文化会館施設改修工事 (大ホールホワイエカーペット・クロス入替等) ・文化会館ITV放送設備改修工事 ・文化会館ピアノオーバーホール ・文化会館フロアクリーニング
		文化会館ESCO事業	181,500,000	181,500,000	地方債 139,100,000 その他 9,387,333 一般財源 33,012,667	文化会館において老朽化した空調設備等を更新するにあたり、省エネルギー化を推進し、効果的に光熱水費を削減するため、民間事業者から更新内容の提案を受け実施するESCO事業を導入しました。 提案内容に基づき、空調設備及び照明機器の入替を行いました。
		文化振興事業	2,100,000	2,010,000	一般財源 2,010,000	文化会館を拠点に市民団体が行う文化活動を支援し、文化会館の活性化と市民文化の振興を図るため、文化振興事業団に対し、補助金を交付しました。 また、市民の教養を高め、文化向上に寄与することを目的に大阪狭山市文化協会が実施する事業に対し、補助金を交付しました。
	14. 総務・情報管理費	情報管理事業	18,437,000	12,243,880	府支出金 599,500 一般財源 11,644,380	令和6年4月の大阪狭山市施設予約システム更新に向けて、システムの開発・整備やデータ移行等を行いました。 また、本市のDX推進に対する基本的な考え方や個別の取組等を示すとともに、引き続き国と歩調を合わせてデジタル化の取組みを推進し、一層の事務効率化とさらなる市民サービスの向上につなげていくことを目的に、「大阪狭山市DX推進方針」を策定しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	15. 防犯対策費	金剛駅西口地域防犯ステーション事業	3,240,000	3,240,000	一般財源 3,240,000	安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、金剛駅西口地域防犯ステーションの運営を市民で構成された防犯ボランティア団体に委託し、地域周辺の犯罪抑止に努めました。
		防犯委員会助成事業	944,000	854,272	一般財源 854,272	地域における防犯活動を積極的に推進することにより、各種犯罪の防止を図り、市民組織による市民の安全で安心して暮らせるまちづくりを支援するため、大阪狭山市防犯委員会に対し、助成金を交付しました。
		地域防犯ステーション事業	1,056,000	960,437	一般財源 960,437	地域防犯ステーションを学校内に設置し、学校と地域の安全を守ることを目的に自主的に組織された小学校区地域防犯ステーション運営団体に対し、補助金を交付しました。
		街頭防犯カメラ設置補助事業	2,800,000	1,631,000	一般財源 1,631,000	街頭犯罪などを未然に防止し、市民が安心して暮らすことができるまちづくりを推進するため、自主的に街頭防犯カメラを設置した自治会等に対し、その費用等の一部を補助しました。
		街頭防犯カメラ設置事業	997,000	138,600	一般財源 138,600	防犯環境の充実を図り、犯罪がなく、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、市内主要駅等の不特定かつ多数の人が利用する公共的な場所へ街頭防犯カメラをリース方式で設置及び更新しました。
		自動通話録音装置貸与事業	2,775,000	1,870,000	一般財源 1,870,000	還付金詐欺などの特殊詐欺を未然に防止するため、被害を抑止する効果が期待できる自動通話録音装置の無償貸与を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	16. 人権啓発・平和事業費	人権啓発・平和事業	4,235,000	3,939,783	府支出金 2,849,503 一般財源 1,090,280	大阪狭山市人権協会に助成し、次の事業を行いました。 ・人権週間事業(「フェスタにんげんばんざい」、「GOTCHA DANCE LIVE in 大阪狭山市人権を考える市民のつどい」)の実施 ・中学生から高校生までを対象に、「対立は怖くない!～身近な事例から平和を学ぶワークショップ～」の実施 ・「平和を考える市民のつどい」にて、映画上映、ワークショップ参加者による発表、夏のおはなし会、平和に関する人形劇の実施 ・研修会、講演会等の開催及び人権啓発学習会への助成 ・人権啓発標語の募集、選定 ・人権連続学習講座(ヒューマンライツ・アクト)の開催 大阪狭山市企業人権協議会に助成し、次の事業を行いました。 ・就職差別撤廃月間事業、人権問題企業啓発講演会等の実施 ・人権啓発資料の貸出 人権相談を実施し、人権擁護委員・人権相談担当職員が適切な助言等、必要な措置を行いました。(相談件数 91件)
	17. 男女共同参画費	男女共同参画推進事業	11,160,000	11,049,391	国庫支出金 998,000 一般財源 10,051,391	大阪狭山市男女共同参画推進センター(きらっとぴあ)をNPO法 人と協働で運営しました。(利用者数 1,453人) 専門のカウンセラーによる女性相談を行いました。 (相談件数 108件) 第3期大阪狭山市男女共同参画推進プラン改定版の進捗状況を集 約しました。 大阪狭山市女性のためのよりそいホットライン事業として電話相 談と生理用品の提供を実施しました。 (相談件数96件、提供数297件) 第4期大阪狭山市男女共同参画推進プランを策定しました。
	18. 都市間交流費	都市間交流事業	2,000,000	2,000,000	一般財源 2,000,000	姉妹都市アメリカ合衆国オレゴン州オンタリオ市、友好都市和歌 山県日高郡日高川町との市民相互の交流を促進するため、さまざま な交流事業を行う大阪狭山市都市間市民交流協会に補助金を交付し ました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 総務管理費	19. 災害対策費	災害対策管理事業	22,231,000	19,881,978	一般財源 19,881,978	<p>風水害、地震等の自然災害に備えて、防災行政無線（同報系）の保守点検及び資機材の点検整備を実施するとともに、アルファ化米や乳幼児用ミルクなどの災害対策用備蓄物資を整備しました。</p> <p>市民の防災防犯力を高めることを目的に、救命・防災・防犯を統合した安全安心スクールを実施しました。</p> <p>さらに、安全で安心できるまちづくりに取り組むことを目的として、市民、関係団体、安全安心推進リーダー、防災士資格取得者を対象に「安全・安心セミナー2024」を開催しました。</p> <p>避難行動要支援者名簿を自主防災組織及び民生委員・児童委員へ交付しました。</p> <p>大規模災害発生時、学校で待機する場合等に活用するとともに、賞味期限が切れる前に自宅へ持ち帰ることで家庭での防災意識を高めることを目的に、小学1年生と4年生、中学1年生の1,549人を対象に備蓄セットを配布しました。</p> <p>災害情報や緊急情報をはじめとする重要な情報を、市民に対して迅速かつ正確に、インターネット環境がない方にも配慮し、メールや電話、FAXにて一斉発信できるシステムを利用しました。</p>
		自主防災組織育成事業	6,154,000	5,384,518	その他 2,000,000 一般財源 3,384,518	<p>地域防災力の向上をめざし、災害時に自主防災組織が効率的・効果的な応急活動ができるよう、資機材を貸与しました。</p> <p>防災資機材の購入及び防災活動、地域が自主的に開設する地域一時避難場所に対し、補助金を交付しました。</p> <p>自主防災組織等のリーダーを育成するため「防災士」の資格取得に対し、補助金を交付しました。</p>
		防災訓練事業	1,404,000	1,366,491	一般財源 1,366,491	<p>「楽しく学んで防災意識を高めよう」をテーマに災害時の非日常を見て、学んで、体験してもらうことで市民の防災意識の高揚を図ることを目的に、防災フェスタを開催しました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 戸籍住民基本台帳費	1. 戸籍住民基本台帳費	戸籍住民基本台帳管理事業 (マイナンバー(個人番号)カード交付事業)	11,612,000	10,685,874	国庫支出金 10,685,874 一般財源 0	マイナンバー(個人番号)カードを申請された方に対して、市民窓口グループ及びニュータウン連絡所窓口においてカードの交付を行いました。
		戸籍住民基本台帳管理事業 (コンビニ交付サービス)	6,950,000	6,362,356	国庫支出金 1,154,142 一般財源 5,208,214	令和3年2月から開始したマイナンバーカードの利用による住民票の写し・印鑑登録証明書のコンビニエンスストア等のキオスク端末で取得できるサービスの維持管理を行いました。 令和5年9月からコンビニエンスストア等での住民票の写し・印鑑登録証明書の発行手数料を100円減額しました。
		旅券事業	23,790,000	18,322,928	府支出金 1,373,000 その他 16,949,928 一般財源 0	大阪府からの権限移譲により、一般旅券(パスポート)の申請受付及び交付等を行いました。また、旅券手数料の納付のため、収入印紙の取扱いを行いました。

(款) 3. 民生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	福祉団体補助事業	38,699,000	37,913,949	府支出金 13,456,127 一般財源 24,457,822	福祉団体の活動の促進を図るため補助金を交付しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・大阪狭山市社会福祉協議会 35,136,484円 ・大阪狭山つくし会(精神障がい者家族会) 54,000円 ・河内長野・大阪狭山地区保護司会大阪狭山支部 472,000円 ・大阪狭山市更生保護女性会 130,000円 ・大阪狭山市民生委員児童委員協議会 1,520,000円 ・大阪狭山市身体障害者福祉協議会 401,465円 ・大阪狭山市知的障害者(児)あんずの会本人会 200,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	1. 社会福祉総務費	コミュニティソーシャルワーカー設置事業	12,744,000	12,743,500	府支出金 7,543,000 一般財源 5,200,500	市立第三中学校区、市立南中学校区及び市立狭山中学校区にコミュニティソーシャルワーカーを配置し、地域の要援護者に対する個別支援(発見・見守り・相談・必要なサービスへのつなぎ)、市民や地域福祉関係団体・機関、行政のネットワークによるセーフティネット体制づくりなどに努めました。
		ボランティア活動等推進事業	6,737,000	6,562,179	府支出金 3,180,000 一般財源 3,382,179	地域福祉を支えるボランティア活動や地区福祉委員会を中心とする小地域ネットワーク活動などに助成し、地域住民が主体となる地域福祉活動を促進しました。
		災害ボランティアネット運営事業	783,000	88,435	一般財源 88,435	大阪狭山市が災害で被災した場合や市外で大災害が起こった場合を想定し、各種団体、NPO、企業、学校等に参画をよびかけ、本事業の推進母体となる「災害ボランティアネット」を運営しました。
		援護団体等育成事業	296,000	296,000	一般財源 296,000	援護団体の活動の促進を図るため、補助金を交付しました。 ・大阪狭山市遺族会 296,000円
		生活困窮者自立支援事業	36,417,000	24,368,480	国庫支出金 19,113,983 一般財源 5,254,497	生活保護に至る前の段階で自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対して自立相談支援事業などを実施しました。 ・生活困窮者自立支援事業(自立相談支援・家計改善支援) 13,141,183円 ・生活困窮者就労準備支援事業 7,716,437円 ・生活困窮者子どもの学習支援事業 3,122,460円 ・生活困窮者自立支援事業(巡回相談支援) 247,000円 ・生活困窮者自立支援事業(一時生活支援) 43,400円 ・住居確保給付金 98,000円
		南河内広域行政共同処理事業	20,349,000	19,131,000	府支出金 6,577,000 一般財源 12,554,000	大阪府からの権限移譲事務等(16事務)について、南河内3市2町1村(大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村)で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	2. 障がい者福祉対策費	福祉施設管理運営事業	38,550,000	33,163,197	国庫支出金 245,000 府支出金 122,000 一般財源 32,796,197	大阪狭山市社会福祉協議会を指定管理者として、次の2施設の管理運営を行いました。 ・心身障害者福祉センター及び母子・父子福祉センター ・障害者地域活動支援センター
		地域生活支援事業	146,471,000	134,049,719	国庫支出金 21,586,000 府支出金 10,792,000 一般財源 101,671,719	障がい者（児）が自立した生活を営むことができるよう、次の事業等に要した費用を支給または給付しました。 ・障がい者（児）及び家族等からの相談に応じ、必要な情報を提供する相談支援事業 ・手話通訳者の派遣等を行う意思疎通支援事業 ・日常生活用具の給付または貸与を行う日常生活用具給付等事業 ・障がい者（児）等の移動を支援する移動支援事業 ・創作的活動等の機会を提供する地域活動支援センター事業 ・障がい者（児）の日中における活動の場を確保し、家族の一時的な休息を目的とする日中一時支援事業 ・タクシーを利用した際の初乗り運賃相当額を助成する福祉タクシー利用料金助成事業 ・地域生活支援拠点整備事業
	その他給付	320,000	224,000	一般財源 224,000	・戦傷病者見舞金 0円 ・原爆被爆者見舞金 224,000円	
	3. 高齢者福祉対策費	老人福祉センター管理運営事業	51,493,000	48,269,878	その他 1,418,600 一般財源 46,851,278	大阪狭山市社会福祉協議会が指定管理者となり、60歳以上の高齢者に対し、大広間、多目的室、浴場など、憩いの場として利用に供するとともに、さやま荘クラブ（趣味の会）などによる高齢者の教養向上・健康増進等のレクリエーション事業を実施しました。
4. シルバー人材センター費	シルバー人材センター管理運営事業	15,777,000	15,777,000	一般財源 15,777,000	おおむね60歳以上の高齢者が豊かな経験と能力を活かし、就労を通じて自らの生きがいを高めるため、企業、家庭、公共団体等から依頼のあった仕事を通じて、社会参加と生きがい対策に努めました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	6. 福祉医療対策費	重度障がい者医療対策事業	126,466,000	112,739,882	府支出金 60,209,098 一般財源 52,530,784	重度障がい者の医療費の一部を助成し、その健康の保持及び生活の安定と重度障がい者の福祉の増進を図りました。
		子ども医療対策事業	309,622,000	308,961,291	府支出金 36,455,719 一般財源 272,505,572	子どもの医療費の一部を助成し、その健全な育成を図りました。
		ひとり親家庭医療対策事業	37,558,000	36,759,269	府支出金 18,487,405 一般財源 18,271,864	ひとり親家庭の医療費の一部を助成し、生活の安定と児童の健全な育成を図りました。
		未熟児養育医療対策事業	4,503,000	2,946,934	国庫支出金 875,000 (過年度分) 407,976 府支出金 635,301 負担金 397,640 一般財源 631,017	入院養育を必要とする未熟児に対して、指定養育医療機関において養育に必要な医療の給付を行うことにより、健全な育成を図りました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	7. 介護保険費	地域包括支援センター事業	70,824,000	45,207,850	国庫支出金 17,405,000	地域で暮らす高齢者を、介護・福祉・健康・医療など総合的に支援するため、地域包括支援センターを設置し、介護予防ケアマネジメント業務、権利擁護業務、総合相談支援業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を行い、高齢者が健やかに地域で生活できるように支援しました。 また、認知症疾患医療センター（大阪さやま病院）と連携を図り、認知症高齢者を支援しました。
					府支出金 8,702,000	
	その他 10,397,000	一般財源 8,703,850				
	8. 後期高齢者医療対策費	大阪府後期高齢者医療広域連合負担金	685,015,000	685,014,673	一般財源 685,014,673	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
					過年度分 13,211,000	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容																											
1. 社会福祉費	13. 電力・ガス 食料品等価格 高騰重点支援 給付金支給事 業費	電力・ガス・ 食料品等価格 高騰重点支援 給付金支給事 業	264,877,000	214,378,706	国庫支出金 192,302,500 一般財源 22,076,206	<p>物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、特に家計への影響が大きい低所得世帯（住民税非課税世帯等）へのさらなる重点的な措置を行うため、1世帯3万円の給付を国の方針により実施しました。</p> <p>確認書、お知らせ及び申請書発送件数 7,307通</p> <p>(1) 受付実績（返送分及び窓口受付分）</p> <table border="0"> <tr> <td>確認書</td> <td>889件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>申請書</td> <td>130件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特例措置</td> <td>21件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計急変</td> <td>11件</td> <td>合計1,051件</td> </tr> </table> <p>(2) 振込実績</p> <table border="0"> <tr> <td>確認書</td> <td>852件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>お知らせ</td> <td>5,480件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>申請書</td> <td>87件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>特例措置</td> <td>16件</td> <td></td> </tr> <tr> <td>家計急変</td> <td>9件</td> <td>合計6,444件</td> </tr> </table> <p>事務費21,058,706円（職員手当0円、管内旅費0円、需用費50,356円、役務費713,350円、業務委託料20,295,000円） 事業費193,320,000円（R4非課税527世帯分、R5非課税5,917世帯分）</p>	確認書	889件		申請書	130件		特例措置	21件		家計急変	11件	合計1,051件	確認書	852件		お知らせ	5,480件		申請書	87件		特例措置	16件		家計急変	9件	合計6,444件
確認書	889件																																
申請書	130件																																
特例措置	21件																																
家計急変	11件	合計1,051件																															
確認書	852件																																
お知らせ	5,480件																																
申請書	87件																																
特例措置	16件																																
家計急変	9件	合計6,444件																															

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	14. 電力・ガス 食料品等価格 高騰重点支援 給付金(追加) 支給事業費	電力・ガス 食料品等価格 高騰重点支援 給付金(追加) 支給事業	578,778,000	431,658,190	国庫支出金 429,925,000 一般財源 1,733,190	<p>物価・賃金・生活総合対策として、電力・ガス・食料品等の価格高騰による負担増を踏まえ、低所得世帯へ3万円給付を実施してきましたが、重点支援地方交付金が追加的に拡大されたことに伴い、住民税非課税世帯1世帯当たり10万円を目安に支援を行っていくためのさらなる重点的な措置として、7万円の追加給付を国の方針により実施しました。</p> <p>確認書、お知らせ及び申請書発送件数 6,979通</p> <p>(1) 受付実績(返送分及び窓口受付分)</p> <p>確認書 306件 お知らせ 4件 申請書 359件 合計669件</p> <p>(2) 振込実績</p> <p>確認書 293件 お知らせ 5,403件 申請書 235件 合計5,931件</p> <p>事務費16,488,190円(職員手当0円、管内旅費0円、需用費45,060円、役務費658,130円、業務委託料15,785,000円) 事業費415,170,000円(5,931世帯分)</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	15. 価格高騰重点支援給付金 (所得割非課税) 支給事業費	価格高騰重点支援給付金 (所得割非課税) 支給事業費	284,478,000	87,272,141	国庫支出金 87,272,141 一般財源 0	<p>「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における、「低所得者世帯のうち世帯人数が多い子育て世帯や、定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の方には、地域の実情等に応じ、定額減税やほかの給付措置とのバランスにおいて可能な限り公平を確保できる適切な支援」に基づき、低所得世帯と同水準と見込まれる住民税所得割非課税世帯への重点的な措置として、1世帯10万円の給付を国の方針により実施しました。</p> <p>確認書及び申請書発送件数 1,762通</p> <p>(1) 受付実績 (返送分及び窓口受付分)</p> <p> 確認書 882件</p> <p> 申請書 80件 合計962件</p> <p>(2) 振込実績</p> <p> 確認書 870件</p> <p> 申請書 2件 合計872件</p> <p>※R5年度実績、R6年度継続中</p> <p>事務費72,141円 (職員手当0円、管内旅費0円、需用費72,141円、役務費0円、業務委託料0円)</p> <p>事業費87,200,000円 (872世帯分)</p> <p>※未使用分はR6年度へ繰越</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 社会福祉費	16. 価格高騰重点支援給付金 (こども加算) 支給事業費	価格高騰重点支援給付金 (こども加算) 支給事業費	71,884,000	46,771,988	国庫支出金 46,771,988 一般財源 0	<p>「デフレ完全脱却のための総合経済対策」における、「低所得者世帯のうち世帯人数が多い子育て世帯や、定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の方には、地域の実情等に応じ、定額減税やほかの給付措置とのバランスにおいて可能な限り公平を確保できる適切な支援」に基づき、低所得世帯及び同水準と見込まれる住民税所得割非課税世帯の子育て世帯への重点的な措置として、子ども1人当たり5万円の給付を国の方針により実施しました。</p> <p>お知らせ及び確認書発送件数 856通(新生児出生世帯は申請方式)</p> <p>(1) 受付実績(返送分及び窓口受付分)</p> <p>確認書 26件(こども加算のみ) 申請書 2件 合計28件</p> <p>(2) 振込実績</p> <p>お知らせ 778人 確認書 156人 ※所得割非課税の確認書兼用と非課税 申請書 0人 合計934人</p> <p>※R5年度実績、R6年度継続中 事務費71,988円(職員手当0円、管内旅費0円、需用費71,988円、役務費0円、業務委託料0円) 事業費46,700,000円(934人) ※未使用分はR6年度へ繰越</p>
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	民間保育園等対策事業	204,812,000	192,279,295	国庫支出金 57,173,880 府支出金 23,696,670 一般財源 111,408,745	<p>民間保育所等の運営費等について、市が補助を実施することにより、入所児童の処遇改善及び健全な育成並びに保育所等の円滑な運営を図るとともに、保護者の就労形態の多様化等に伴う断続的な保育等の需要に対応するための特別保育事業や保育士等の処遇改善に係る費用を補助することにより、児童の福祉の増進を図りました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症のまん延及び電力・ガス・食料品等の価格高騰による子育て世帯への負担に対する応援策として、施設で実費徴収を行っている給食費を、令和5年10月分から令和6年2月分まで免除しました。</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	子ども・子育て支援給付事業	1,751,943,000	1,645,072,750	国庫支出金 789,151,040 府支出金 329,485,159 負担金 54,761,560 一般財源 471,674,991	子ども・子育て支援法に基づき、保育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの保育所や認定こども園等の利用に際して、施設型給付費、地域型保育給付費等を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	2,988,000	1,704,600	国庫支出金 852,300 府支出金 426,150 一般財源 426,150	子ども・子育て支援法に基づき、認可外保育施設や一時預かり事業等の利用に係る施設等利用費を支給しました。
		児童福祉施設入所事業	12,419,000	6,535,509	国庫支出金 2,901,000 府支出金 1,450,500 負担金 199,600 一般財源 1,984,409	経済的な理由により病院で入院助産を受けることができない妊産婦が安心して出産できるよう、助産施設への入所と同時に、出産費用を援助しました。 また、経済的な理由等により、生活基盤が整っていない母子が安心して生活できるよう、母子生活支援施設入所に係る施設費を補助しました。
		ひとり親家庭等児童給付金事業	4,080,000	3,964,000	一般財源 3,964,000	両親、父または母のいない児童に給付金を支給しました。
		ファミリー・サポート・センター事業	3,662,000	3,478,175	国庫支出金 1,220,000 府支出金 1,159,000 一般財源 1,099,175	地域において子育てに携わる人を会員として募集・登録し、会員の相互援助活動を支援するファミリー・サポート・センター事業を実施することにより、会員が安心して、子育てできる環境を整備しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	1. 児童福祉総務費	地域子育て支援拠点事業	23,411,000	20,810,788	国庫支出金 6,010,000 府支出金 6,010,000 一般財源 8,790,788	主に乳幼児（0～3歳）をもつ親とその子どもが気軽に集い、交流を図りながら子育て中の負担感を緩和し、安心して子育てができるよう、交流の場を提供しました。 また、拠点施設（旧くみの木幼稚園、池尻保育園）において遊び場の提供、相談・援助の実施、講座等を行い、旧くみの木幼稚園では、未就学児の一時預かり事業も実施しました。
		プレイセンター推進事業	3,629,000	3,472,860	府支出金 3,472,860 一般財源 0	子育て家庭の親子が会員となり、子どもには「あそび」を親には「交流」や「学習」を提供することで、親が中心となり地域の中で交流を深め、子育てを楽しめるよう支援を行いました。
		発達障がい児支援事業	10,771,000	9,410,445	府支出金 8,411,900 一般財源 998,545	発達障がい児やサポートが必要な子どもたちが、学校園・地域の人たちとともに、より豊かで幸せに自尊心を持って自立した生活ができるよう、一人ひとりの子どもの発達・生活スキルにあった療育事業や相談事業を行いました。
		認定子育てサポーター事業	6,962,000	5,679,729	府支出金 5,077,051 一般財源 602,678	子育てや保育の経験のある市民、子育て支援に関心のある市民を子育てサポーターとして認定し、地域で様々な子育て支援活動を行いました。
	5. 放課後児童健全育成事業費	放課後児童会事業	274,111,000	244,815,546	国庫支出金 52,171,599 府支出金 46,193,000 負担金 41,930,700 一般財源 104,520,247	就労または疾病等により、昼間保護者が家庭にいない小学1年生から6年生を対象に、適切な遊びの場や生活の場を提供し、その健全な育成を図ることを目的として放課後児童会を開設しました。 公設放課後児童会においては、保護者の利便性向上を目的に、保護者と迅速に情報共有ができる学校園共通の連絡ツールシステムを導入しました。登下校等管理による児童の安全・安心の確保、出勤管理による事務の効率化、諸経費のキャッシュレス決済化の環境整備を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 児童福祉費	6. 子育て支援センター費	子育て支援センター運営事業	9,156,000	8,370,307	国庫支出金 3,052,000 府支出金 3,052,000 一般財源 2,266,307	子育て支援施策の充実を図り、地域全体で子育てに関する支援を行うため、相談業務や子育て交流の場等を提供しました。
		利用者支援事業	9,604,000	8,955,577	国庫支出金 6,050,000 府支出金 1,512,000 一般財源 1,393,577	育児情報や子育て講座の情報提供を行い、子育て家庭が気軽に入りできる身近な相談窓口として、地域の子育て支援に努めました。
		子育て支援・世代間交流センター運営事業	23,401,000	22,779,338	国庫支出金 1,514,000 府支出金 1,514,000 一般財源 19,751,338	1階の子育てひろばでは、就学前の子育て家庭が気軽集える、交流の場の提供をはじめ、子育て情報の提供、相談、子育て講座等を実施しました。2階の世代間交流ひろばでは、市民協働事業の実施、子どもや子育て家庭と世代を超えて市民が交流できる場を提供しました。
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	4,018,441	3,850,803	国庫支出金 2,815,000 一般財源 1,035,803	生活保護面接相談員を配置し、相談者に対してより適切な相談・支援を実施しました。
			3,802,701	3,635,362	国庫支出金 2,655,478 一般財源 979,884	就労支援員を配置し、求人情報の収集・提供を行うとともに、就労意欲の喚起等きめ細かなアドバイスを実施しました。
			3,760,870	3,599,244	国庫支出金 2,543,000 一般財源 1,056,244	医療扶助相談・指導員を配置し、後発医薬品の周知徹底や適正な受診指導など医療扶助の適正化を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 生活保護費	1. 生活保護総務費	生活保護事務管理事業	3,841,271	3,681,152	国庫支出金 2,642,000 一般財源 1,039,152	警察官OBの生活保護業務支援員を配置することにより、生活保護業務における不正受給及び不当行為を防止するとともに、警察との連携強化を行うことにより、生活保護業務における実施体制の強化と適正化を図りました。
	2. 扶助費	生活保護費給付事業	1,289,823,000	1,153,478,597	国庫支出金 840,527,893 府支出金 31,808,421 雑入 20,118,174 一般財源 261,024,109	生活困窮者の最低限度の生活を保障するとともに、自立の促進を図りました。

(款) 4. 衛生費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	予防接種事業	212,668,000	199,272,358	国庫支出金 1,513,000 府支出金 349,000 一般財源 197,410,358	<p>予防接種法に基づく定期の予防接種を実施しました。</p> <p>これまで風しんの定期予防接種の機会がなかった男性に対し、抗体検査を実施し、抗体価が低い場合に予防接種を行いました。また、風しんの抗体が十分でない妊娠希望の女性やその配偶者、妊娠中の女性の配偶者に対し、風しんワクチン等の接種費用の一部を助成しました。</p> <p>子宮頸がん予防のためのHPVワクチンについて、定期接種の対象者に対し、個別勧奨を行うとともに、積極的勧奨の差し控えにより、定期接種の機会を逃した人へのキャッチアップ接種を実施しました。</p>
		新型コロナワクチン接種事業	314,633,000	197,059,090	国庫支出金 197,042,953 その他 16,137 一般財源 0	<p>新型コロナウイルス感染症による死亡者や重症者の発生をできる限り減らし、まん延防止を図ることを目的に、臨時接種として新型コロナワクチン接種を、保健センターでの集団接種、医療機関での個別接種などにより実施しました。</p> <p>※令和6年度へ繰越し 13,149,000円</p>

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	2. 健康増進費	母子保健事業	107,042,000	85,316,507	国庫支出金 9,404,000 府支出金 5,268,470 一般財源 70,644,037	子育て世代包括支援センター（母子保健型）として、助産師・保健師による妊娠期からの相談支援や育児パッケージの配付を行いました。産後ケア事業については、利用者負担額を減免することで、利用しやすい体制を整備しました。 また、妊娠から出産・子育てまで身近で寄り添う伴走型相談支援の実施により、子育て支援の充実に努めました。 生殖補助医療費の自己負担額の一部および先進医療費の一部を助成し、費用負担の軽減を図り、不妊に悩む人への支援に努めました。
		がん検診事業	75,486,000	71,226,626	国庫支出金 422,000 一般財源 70,804,626	各種がん検診を行い、がんの早期発見に努めました。 子宮頸がん検診については20歳の人、乳がん検診、大腸がん検診については40歳の人に検診手帳や無料クーポンを送付し、未受診の人には、通知の送付や電話等で再勧奨を行いました。 重点勧奨対象者には、個別勧奨を行いました。また、日曜日に乳がん検診と大腸がん検診を実施するなど、受診しやすい体制整備に努めました。
	3. 保健センター管理費	救急医療対策事業	79,029,000	68,124,533	一般財源 68,124,533	365日の夜間（8時～翌朝8時まで）と休日に、小児の急病に対応し、迅速に適切な医療を受けられるよう、一次救急・二次救急体制の整備等を実施しました。また、南河内医療圏における二次救急医療体制の整備を図るため、南河内9市町村が共同で二次救急及び準夜初期救急の医療体制整備を支援しました。 新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い、大型連休や年末年始に発熱等のある人が診療を受けることができるよう、大阪狭山市医師会の協力により樫本病院、辻本病院、さくら会病院の敷地内にて休日診療（かぜ外来）を実施しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健衛生費	4. 環境衛生費	衛生業務処理事業	65,116,000	59,959,148	府支出金 125,400 その他 44,036,440 一般財源 15,797,308	飼い犬登録事務、墓地及び斎場の管理運営を行い、生活環境の維持に努めました。
		環境対策事業	3,000,000	735,426	一般財源 735,426	「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン」に基づき、再生可能エネルギー資源の利活用の促進を図るため、家庭用燃料電池コージェネレーション設備、家庭用リチウムイオン蓄電池設備、電気自動車等充放電設備（V2H）又は電気自動車充電設備を設置する市民に対してさやりんポイントを付与しました。さらに、エコ川柳コンテスト等、環境にやさしい事業も実施しました。 ※令和6年度へ繰越し 2,264,574円
2. 清掃費	1. 清掃総務費	ごみ収集運搬事業	312,022,000	295,265,651	その他 4,547,800 一般財源 290,717,851	日常生活から排出される生活系一般廃棄物のうち、生ごみ・可燃ごみの収集を業務委託により行いました。
		し尿汲取処理事業	10,768,000	9,985,668	その他 469,900 一般財源 9,515,768	月2回のし尿の収集を業務委託により行い、公衆衛生の向上に努めました。
	2. ごみ減量対策費	有価物回収奨励事業	9,200,000	5,301,300	一般財源 5,301,300	再生利用可能な有価物（古紙類）の集団回収を実施する団体に対し、奨励金を交付することにより、ごみ減量化の推進を図りました。
		リサイクル資源回収事業	123,294,000	117,118,056	その他 22,538,674 一般財源 94,579,382	ごみの減量化と資源化を推進するため、リサイクル資源（空きカン、空きビン、牛乳パック）の収集を行いました。 また、毎月2回ペットボトルと発泡スチロールトレイ、金属類の収集を行いました。
		ごみシール制収集事業	4,262,000	3,970,307	一般財源 3,970,307	ごみ収集のシール制（世帯人数に応じた枚数を配布）により、ごみの減量化を推進しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 清掃費	2. ごみ減量対策費	生ごみ堆肥化容器等の貸与事業	912,600	510,500	一般財源 510,500	ごみの減量化の推進を目的に、コンポストなどの生ごみ堆肥化容器等を貸与しました。
		家電リサイクル事業	604,000	517,160	その他 256,500 一般財源 260,660	家電リサイクル法による特定家庭用機器（家電4品目）を収集し、メーカーの指定場所まで運搬し、資源の再利用を促進しました。

(款) 5. 農林水産業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 農業費	5. 治水対策事業費	ため池等維持管理事業	2,027,000	1,626,770	一般財源 1,626,770	農業基盤となる水系整備を図るため、ため池・農業用水路等の維持管理等を行い、継続的な営農が可能となるように努めました。 ○ため池等草刈業務 7件 ○ため池観測システム負担金 1件
		農業用施設整備事業	126,880,000	119,398,352	府支出金 54,810,000 地方債 51,200,000 一般財源 13,388,352	老朽化によって流下機能が著しく低下した、農業用排水路の一部区間を改築し、排水機能の向上を図りました。 ○池尻北一丁目地内農業用排水施設整備工事 94,749,600円 ○池尻北一丁目地内農業用排水施設整備工事（繰越分） 16,178,690円 ○池尻北一丁目地内農業用排水施設整備工事に伴う電気設備移設工事 4,464,962円 ○岩室二丁目地内水路改築工事 4,005,100円
		水循環計画推進事業	2,582,000	81,860	一般財源 81,860	令和4年度に策定した「大阪狭山市水循環計画」による事業の情報共有のため、大阪狭山市水循環協議会を1回開催しました。

(款) 6. 商工費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 商工費	1. 商工総務費	各種団体等補助事業	15,505,000	15,505,000	一般財源 15,505,000	○地域活性化事業補助金 さやりん運営事業及び大阪狭山ブランド運営事業により地域経済の活性化を図ることを目的に助成しました。 ○桜まつり事業補助金 狭山池の桜を観光名所として広く知らせ、桜のライトアップやイルミネーションを実施することにより、観光客の誘致及び地域振興を推進することを目的に助成しました。
		地域就労支援事業	4,317,000	4,067,408	一般財源 4,067,408	就職困難者などの就労阻害要因の軽減を図り、就労に至るまでの相談業務や、就職に向けて職業能力開発講座を実施しました。
		さやりんポイント事業	10,066,000	7,960,734	国庫支出金 3,980,367 一般財源 3,980,367	地域経済の活性化及び行政への市民参画の促進や関係人口及び交流人口の増加を図るため、地域ポイント「さやりんポイント」を活用し、市行政の様々な行事等に参加するとさやりんポイントが付与される事業を実施しました。
		市民生活・地域経済活性化事業	289,246,000	124,978,263	国庫支出金 113,316,306 一般財源 11,661,957	エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民生活への支援、地域経済活性化及び大阪狭山市独自の地域ポイント「さやりんポイント」のプレミアムチャージキャンペーンを実施しました。 ※令和6年度へ繰越 128,804,000円
	2. 消費者行政推進費	消費生活センター事業	5,277,000	4,969,776	府支出金 4,135,768 一般財源 834,008	○消費者相談事業 消費生活相談員による消費者相談を毎週月～金曜日に行い、消費者からの相談に応じるとともに、市窓口でも随時相談に応じ、必要な指導・助言等を行いました。

(款) 7. 土木費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 土木管理費	1. 建築指導総務費	建築指導運営事業	6,376,000	186,400	一般財源 186,400	土砂災害特別警戒区域に指定される以前から存在し、かつ、建築基準法施行令に規定する構造方法に適合しない住宅を市内の土砂災害特別警戒区域外へ移転、または、住宅の補強に要する費用の一部を補助する制度を設けました。 ・申請なし
		建築物耐震対策事業	15,982,000	5,750,000	国庫支出金 2,875,000 府支出金 412,000 一般財源 2,463,000	昭和56年に改正された建築基準法の新耐震基準に適合していない民間建築物に対して、耐震診断、耐震改修(耐震改修設計を含む)及び空家除却に要した費用の一部について補助を行いました。 ○大阪狭山市既存民間建築物耐震診断補助 650,000円 ・戸建木造住宅 13戸 ○大阪狭山市木造住宅耐震改修補助 1,600,000円 ・戸建木造住宅 2戸 ○大阪狭山市既存民間建築物除却補助 3,500,000円 ・戸建木造住宅 6戸
2. 道路橋梁費	2. 道路橋梁整備費	道路維持事業	43,200,000	43,111,090	地方債 4,000,000 一般財源 39,111,090	歩行者や車両等の通行の安全を確保し、市民が安全に暮らせるよう、歩道のひび割れや段差の解消を行いました。 ・道路修繕件数 158件 13,998,600円 ・道路維持補修工事件数 64件 29,112,490円
	3. 交通対策費	交通対策管理事業	25,200,000	16,420,445	一般財源 16,420,445	市民の生活環境を守るため防犯灯及び道路照明灯の管理に努めました。また、高齢ドライバーによる事故を未然に防ぐため、運転免許を自主返納した75歳以上の高齢者が、返納後の生活で公共交通を利用できる交通系ICカードの購入補助を実施しました。 ・光熱水費(防犯灯、道路照明灯電気代 ほか) 15,752,945円 ・防犯灯各地区助成金 367,500円 ・運転免許証自主返納支援金 60件 300,000円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 道路橋梁費	3. 交通対策費	駅前自転車置場事業	17,110,000	16,826,923	一般財源 16,826,923	駅前自転車放置対策事業として、市内3駅周辺の自転車等放置禁止区域及びその他の道路上に放置された自転車等の撤去業務を行いました。あわせて、放置自転車等保管所にて撤去移動後の自転車等の保管、返還手続等の管理運営業務を行いました。 ・光熱水費 108,982円 ・電話料 65,481円 ・放置自転車等撤去業務委託料 16,652,460円 撤去（自転車225台、ミニバイク30台） 返還（自転車185台、ミニバイク28台）
		大阪狭山市交通事故をなくす運動推進事業	600,000	600,000	一般財源 600,000	交通安全思想の周知徹底と正しい交通規制の実践を習慣づける運動を推進し、交通事故防止を図りました。 ・交通安全啓発事業12件 ・交通安全指導3件
		交通安全施設整備事業	415,486,000	343,107,318	国庫支出金 109,542,000 府支出金 13,663,100 地方債 141,600,000 一般財源 78,302,218	交通安全環境の向上を図るため、防犯灯、道路照明灯、道路反射鏡、交通看板、区画線等の交通安全施設の設置・改良を行いました。 ・修繕料及び標識代 2,838,770円 ・交通安全施設点検業務委託料 11,671,000円 ・LED街路灯借上料 14,130,015円 ・交通安全施設整備工事費 38件 191,271,700円 ・歴史街道整備工事費 53,034,300円 ・道路反射鏡等原材料費 800,000円 ・西除川河川改修事業負担金 69,323,000円 ・道路工事に伴う移設補償金 38,533円
		市循環バス事業	59,110,000	59,104,788	一般財源 59,104,788	市民の日常生活に必要な公共施設等へのアクセスを確保するため、公共交通網の整備・充実を目的として、市循環バスを運行しました。 ・大阪狭山市循環バス事業補助金 58,000,000円 ・市内循環バス事業用地借上料 254,806円 ・循環バス方転地用地等借地料 825,004円 ・交通安全対策事業用地賃貸借料 24,978円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	1. 都市計画 総務費	南河内広域行政 共同処理事業	15,476,000	9,840,000	府支出金 391,000 その他 1,662,918 一般財源 7,786,082	大阪府からの権限移譲事務等（28事務）について、南河内3市2町1村（大阪狭山市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村）で、大阪府南河内府民センタービル内に設置した南河内広域事務室において、共同処理を行いました。
	3. 公園緑地管 理費	公園緑地管理事業	207,947,000	176,377,238	府支出金 28,803,500 一般財源 147,573,738	公園、緑地を市民が安全で快適に利用できるよう、遊具等公園施設の点検や補修を実施するとともに、樹木の剪定や草刈り等適正な維持管理を行いました。 ・都市公園等及び街路樹の維持管理 127,894,194円 ・公園緑道維持管理工事 21,952,700円
		市民ふれあいの 里花と緑の広場 管理事業	29,570,000	28,471,069	一般財源 28,471,069	市民の憩いの場となるよう、市民ふれあいの里花と緑の広場の管理・運営を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場管理業務委託料 18,203,863円 また、施設内の不良箇所の修繕補修を行いました。 ・市民ふれあいの里花と緑の広場施設営繕工事 997,700円
4. 緑の環境整 備費	緑化景観事業	5,940,000	4,684,973	一般財源 4,684,973	潤いと安らぎのある緑豊かな街づくりをめざすため、ボランティア団体への花苗等の緑化資材の配布や交流を通じ、花や緑に対する意識の向上に努めました。 また、沿道の景観を向上させるため、フラワーポットに季節の草花の植付けを行いました。 ・花のあふれる街角づくり事業費 2,203,676円 緑豊かな街づくりを推進するため、「大阪狭山市緑化推進及び樹木の保存に関する要綱」に基づき、助成を行いました。 ・保存樹木等助成金 18件 395,000円	
	緑の環境保全 事業	5,000,000	3,206,500	一般財源 3,206,500	ナラ枯れ、支障木の伐採等を行いました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 都市計画費	5. 公園緑地整備費	都市公園等整備事業	138,130,000	91,518,900	国庫支出金 28,000,000 R4から（繰越） 15,000,000 地方債 15,000,000 その他 600,000 一般財源 32,918,900	市内公園の整備等を行いました。 ・副池オアシス公園ちびっこ広場拡張等工事 17,933,300円 ・大野台第1公園外遊具改修工事 31,806,500円 ・狭山第1公園外遊具改修工事 31,255,400円 ・狭山池北東駐輪場改修工事 2,272,600円 ・その他工事等 1件 2,119,700円

(款) 8. 消防費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 消防費	1. 常備消防費	消防広域化事業	826,719,000	825,500,000	一般財源 825,500,000	堺市消防局への消防事務委託に係る負担金を支払いました。
	2. 非常備消防費	石油貯蔵施設立地対策事業	4,050,000	4,005,100	府支出金 3,478,000 一般財源 527,100	災害活動に際し、消防団員の安全を確保しつつ、効果的な災害活動を実施するための災害活動用資器材を各分団に配備しました。

(款) 9. 教育費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	1. 教育委員会費	教育振興基本計画策定事業	2,841,000	2,834,000	一般財源 2,834,000	本市の教育全般のビジョンを示すとともに、施策を総合的、体系的に位置づけ、その実行によって本市教育のさらなる振興を図るため、令和5年度・6年度の2か年で「第3期大阪狭山市教育振興基本計画」の策定に取り組みます。令和5年度は、市民及び教職員アンケートを実施しました。
	3. 教育指導費	学校教育管理事業	278,000	244,200	一般財源 244,200	児童生徒一人ひとりの成長を記録していくためのファイルを購入し、学校生活の活動内容を記録していく。また、中学3年生まで使用することで、小中一貫教育を図りました。
		教育相談事業	1,756,000	1,748,727	府支出金 461,000 一般財源 1,287,727	専任の相談員を配置して週3日(月・火・金)相談日を設けました。相談事例として学習・進路・不登校・いじめ等に関わって、総計106件の相談があり、指導助言を行いました。
		支援教育事業	55,179,000	50,401,952	国庫支出金 779,000 府支出金 2,291,250 一般財源 47,331,702	支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、経済的負担を軽減するため、必要な援助を行いました。 学びの支援員及び特別学びの支援員(看護師)を配置し、教育の充実に努めました。 ・学びの支援員 (小学校) 東小 5人、西小 5人、南第一小 2人、南第二小 2人 南第三小 1人、北小 4人、第七小 3人 (中学校) 狭山中 2人、南中 2人、第三中 1人 ・特別学びの支援員 (小学校) 西小 1人 通級指導教室の充実に努めるため、退職教員などを非常勤講師として任用し、自立活動の充実に努めた。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	学校園地域連携 推進事業	47,712,000	39,097,047	国庫支出金 16,279,214 一般財源 22,817,833	公立学校園において、保護者と情報共有を行うための環境整備を行い、一貫した連絡ツールシステムの導入を行いました。
		英語教育支援 事業	5,544,000	5,067,660	一般財源 5,067,660	中学3年生の4技能（読む、書く、聞く、話す）を生徒、保護者及び教職員が把握するために判定テストを行い、中学3年生の英語能力の把握をすることで今後の英語教育の充実を図るための授業づくりの強みや改善点を教職員と共有することができた。
		読書eプラン推 進事業	13,793,000	13,445,118	一般財源 13,445,118	子どもが本に親しみ読書の楽しさを知るなかで、幅広い知識、考える力、コミュニケーション力、言語力等を獲得できるよう、小・中学校全校に学校図書館司書を配置し、読書環境を整え、継続した読書活動を行いました。
		中学校部活動指 導員配置事業	186,000	124,530	一般財源 124,530	東京都新宿区で先進的に導入している部活動地域移行の視察を行った。
		学力向上推進 事業	7,290,000	6,422,000	国庫支出金 333,000 府支出金 1,912,000 一般財源 4,177,000	小・中学校の子どもたちの学習活動のサポート体制を強化するために、「学習支援員」「学習支援チューター」「理科支援員」「体育指導員」などの人材を学習のニーズに合わせて配置した大学生や退職教員、市民等様々な立場の人材を活用することで、子どもたちの学習意欲だけでなく、自己肯定感を高める取組みを推進することができました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 教育総務費	3. 教育指導費	生徒指導支援事業	18,192,000	17,894,025	府支出金 5,310,000 一般財源 12,584,025	生徒の相談や生徒指導をサポートする教育相談員、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーを配置することにより、いじめ、不登校、虐待事案等に関して、未然防止、早期発見、早期対応や生徒指導上の課題に対するの対応について共有を深め、必要に応じて関係機関につなげることができた。
		I C T活用推進事業	13,956,000	13,847,460	一般財源 13,847,460	小中学校に校務支援システムを導入し、教職員の管理業務を効率的に進めるとともに、児童生徒の出欠管理や健康管理等を一元化することで、公簿作成時の教職員の負担を軽減し、教職員の働き方改革を推進することができました。 また、中学校にオンラインによるプログラミング教材を導入し、小学校、中学校における小中一貫教育の推進を図った。
		学校図書館整備事業	3,325,000	3,324,454	一般財源 3,324,454	文部科学省から示されている学校図書館の冊数基準は概ね満たしているが、内容が古く利用価値の低い図書や、利用頻度が高く汚れ・破れ等が目立つ図書も多数ある。時代に即した魅力ある図書へ更新することで、児童生徒の主体的な学習活動を支えるとともに、読書活動を通じて人格形成や情操を育む場となるよう、蔵書率を維持しながら学校図書館の質的向上を図りました。
		学校運営協議会事業	1,512,000	525,000	一般財源 525,000	年3回の学校運営協議会を実施し、承認をえた基本的な方針に従って学校運営を行うことができた。また、学校と保護者及び地域住民との間の信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童の健全育成に取り組むことができた。
		スクール・サポート・スタッフ事業	7,134,000	6,086,245	府支出金 1,872,000 一般財源 4,214,245	教職員の負担軽減を目的として全校に1名ずつ配置し、教職員の補助的業務を担うことで、働き方改革の推進を図った。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 小学校費	1. 小学校管理費	小学校運営事業	9,742,000	8,988,946	国庫支出金 2,574,000 一般財源 6,414,946	小学校で課外活動時等に教職員が使用する携帯電話を整備するとともに、理科教材整備基準を満たすため、各小学校の理科備品を整備しました。 東小学校・北小学校の普通教室不足解消のため、校舎の増築に伴い必要となる備品を購入しました。 感染症の予防等を図るための物品の購入に資するための補助を行い、安全安心な学習環境の整備を行いました。
		施設管理事業	87,767,000	75,112,338	一般財源 75,112,338	小学校施設を適切に管理するため、各種業務や工事を行いました。 ・大阪狭山市立南第二小学校プール循環ろ過装置改修工事 3,174,600円
	2. 小学校振興費	就学援助事業	42,836,000	34,897,222	国庫支出金 20,000 一般財源 34,877,222	経済的な理由により、就学が困難と認められる児童の保護者に対して、学用品費や家庭でのオンライン学習に係る通信費の援助を行いました。
3. 小学校整備費	小学校整備事業	459,392,000	259,468,100	国庫支出金 58,684,000 地方債 198,400,000 一般財源 2,384,100	小学校に係る様々な課題に対応するため、各種工事や工事監理業務、設計業務を行いました。 ・大阪狭山市東小学校増築工事（R5年度実績） 108,387,500円 ・大阪狭山市立北小学校増築工事 134,393,600円 ・大阪狭山市立北小学校増築工事に伴う工事監理業務 6,435,000円 ・小中学校屋内運動場熱中症対策工事に係る設計業務（小学校） 10,252,000円	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 中学校費	1. 中学校管理費	中学校運営事業	4,648,000	3,780,924	国庫支出金 1,752,000 一般財源 2,028,924	中学校で課外活動時等に教職員が使用する携帯電話を整備するとともに、理科教材整備基準を満たすため、各中学校の理科備品を整備しました。 感染症の予防等を図るための物品の購入に資するための補助を行い、安全安心な学習環境の整備を行いました。
		施設管理事業	38,619,000	35,866,399	一般財源 35,866,399	中学校施設を適切に管理するため、各種業務や工事を行いました。 ・南中学校屋内消火栓ポンプ改修工事 858,000円
	2. 中学校振興費	就学援助事業	36,894,000	34,852,379	国庫支出金 155,000 一般財源 34,697,379	経済的な理由により、就学が困難と認められる生徒の保護者に対して、学用品費や家庭でのオンライン学習に係る通信費の援助を行いました。
	3. 中学校整備費	中学校整備事業	11,657,000	11,055,000	地方債 4,600,000 一般財源 6,455,000	中学校に係る様々な課題に対応するため、工事や設計業務を行いました。 ・小中学校屋内運動場熱中症対策工事に係る設計業務（中学校） 4,603,500円
4. 幼稚園費	1. 幼稚園費	幼稚園子育て支援事業	30,000	27,242	一般財源 27,242	子どもたちの育ちの機会を補完し、子育てを支援するため、市立幼稚園及びこども園において、通常保育終了後、短縮保育期間中及び長期休業期間中、午後5時まで預かり保育を行いました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
4. 幼稚園費	2. 幼稚園振興費	子ども・子育て支援給付事業	518,243,000	471,455,591	国庫支出金 144,340,944 府支出金 121,772,013 一般財源 205,342,634	子ども・子育て支援法に基づき、教育の必要性の認定を受けた就学前の子どもの幼稚園や認定こども園の利用に際して、施設型給付費を支給しました。
		子育てのための施設等利用給付事業	63,848,000	62,514,623	国庫支出金 31,257,311 府支出金 15,628,655 一般財源 15,628,657	子ども・子育て支援法に基づき、私立幼稚園の入園料・保育料等に係る施設等利用費を支給しました。
5. 社会教育費	1. 社会教育総務費	社会教育運営事業	5,583,000	4,683,709	一般財源 4,683,709	社会教育の振興と充実を図るため、社会教育指導員を配置しました。また、社会教育関係団体が、地域に根ざした社会教育の普及・啓発などの目的に実施する事業に対して補助金を交付し支援を行いました。
		さやま元気っこ推進事業	9,176,000	6,489,290	府支出金 804,000 その他 737,000 一般財源 4,948,290	子どもたちが、放課後に安全で安心して過ごせる居場所づくりとして、こども広場（自由遊び）・文化・スポーツ・学習支援など様々な分野の場を提供する「さやま元気っこ推進事業」を実施しました。 また、放課後や休日に、子どもたちを対象とした継続的な活動に取り組む団体を支援する「子どもの居場所づくり推進事業補助金」の活用を促進し、地域における居場所づくりを推進しました。
		地域学校協働活動事業	5,858,000	2,848,131	府支出金 560,000 一般財源 2,288,131	地域と学校の連携・協働を効果的に進めるため、「地域学校協働活動推進員」配置し、地域学習や学校支援活動等の地域学校協働活動を充実させ、地域全体で子どもたちの成長を支える基盤づくりを推進しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	2. 公民館費	公民館管理運営事業	76,338,000	72,422,947	その他 5,495,000 一般財源 66,927,947	各種の事業を行い、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とするとともに、社会教育や市民の生涯学習活動の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	3. 図書館費	図書館管理運営事業	92,139,000	92,136,502	一般財源 92,136,502	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、その教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的として市民の生涯学習・社会貢献活動を支援するとともに、地域情報・読書推進の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	4. 郷土資料館費	郷土資料館管理事業	2,123,000	772,770	その他 236,500 一般財源 536,270	昭和45年に開催された日本万国博覧会（大阪万博・EXPO'70）と同時期に行われた狭山ニュータウンの開発という高度経済成長期頃の暮らしを取り上げ、歴史文化・文化財の魅力を発信するとともに日本国際博覧会（大阪・関西万博）の機運醸成のための展示を行いました。
		狭山池博物館・郷土資料館共同運営事業	7,976,000	7,701,787	一般財源 7,701,787	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館の府市共同運営にかかる費用を負担しました。 ・施設維持管理負担金 2,928,062 円 ・人件費負担金 2,845,525 円 ・展示費等負担金 794,408 円 ・共有文化財研究・保存金 1,133,792 円
		狭山池博物館・郷土資料館三者協働運営事業	6,476,000	6,474,710	府支出金 5,993,400 一般財源 481,310	大阪府立狭山池博物館と大阪狭山市立郷土資料館のにぎわいづくりのため、博物館運営に関する事業の一部を大阪府から大阪狭山市が受託し、市から狭山池まつり実行委員会へ再委託し、事業を実施しました。 ・協働推進事業（博物館ボランティア育成・支援業務、博物館受付案内業務、公演・展示・イベント等実施、情報発信業務） ・狭山池博物館・郷土資料館魅力づくり事業（狭山池の価値向上業務）

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	7. 市史編さん費	市史編さん事業	11,809,000	9,986,715	国庫支出金 1,678,200 その他 72,000 一般財源 8,236,515	本市に関わる歴史資料を調査収集し、得たデータや知見を整理、記録して市民の貴重な共有財産としての保存や活用が図れるよう努めました。
	8. 文化財保護費	埋蔵文化財発掘調査事業	7,436,000	3,923,936	国庫支出金 1,284,800 その他 1,500 一般財源 2,637,636	開発工事等に伴い、破壊の恐れのある埋蔵文化財の発掘調査を市内全域で実施し、出土遺物の調査・整理・保存を行いました。また、その結果を報告書にまとめ、刊行しました。
		文化財保護推進事業	1,218,000	518,042	国庫支出金 188,320 一般財源 329,722	市指定文化財の指定に向けた調査、文化財保護意識の普及啓発事業等を実施しました。 ・文化財保護審議会の開催 ・文化財保護推進事業の実施 ・文化財保存活用地域計画策定協議会の開催
		狭山池の魅力発見活用事業	4,091,000	3,238,883	国庫支出金 1,050,000 一般財源 2,188,883	狭山池の文化財的価値の再検討を行い、その歴史的価値を広く全国に発信することを目的に活用事業を実施しました。 ・狭山池総合学術調査委員会の開催 ・狭山池シンポジウム2023の開催
9. 社会教育施設管理費	社会教育センター管理運営事業	10,208,000	10,208,000	その他 1,920,400 一般財源 8,287,600	市民の自発的な諸活動と交流の場を提供し、地域社会の振興に資することを目的とするとともに、社会教育や市民の生涯学習活動の拠点として、指定管理者による施設管理運営を行いました。	
	青少年野外活動広場管理運営事業	10,137,000	9,322,928	その他 4,114,500 一般財源 5,208,428	野外活動及び集団生活を通じて青少年の健全な育成を図ることを目的として施設の管理運営を行いました。(スポーツ広場を含む)	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
5. 社会教育費	9. 社会教育施設管理費	青少年野外活動広場施設管理事業	5,506,000	5,476,511	一般財源 5,476,511	青少年野外活動広場（冒険広場）を適切に管理するため、雨水排水設備の布設工事を行いました。
6. 保健体育費	1. 社会体育総務費	プール開放事業	3,457,000	2,890,212	一般財源 2,890,212	市民の健康増進と体力向上を図るとともに、夏休みにおける子どもの居場所づくりを目的として市立第七プールを開放しました。
		各種教室・大会運営事業	528,000	422,503	その他 15,100 一般財源 407,403	多種・多様なニーズに応じたスポーツ活動の参加の機会を提供することで、市民の健康・体力の増進を図りました。
		狭山中学校区円卓会議さやりんピック事業	1,035,000	691,529	一般財源 691,529	狭山中学校区の円卓会議事業として、地域住民が一堂に会し、スポーツを通じて健康、福祉、環境、防災、防犯などの要素を取り入れた競技やレクリエーション、ゲームなどを楽しみながら、子どもから高齢者まで世代間、中学校区内の地域間の親睦・交流を図り、地域住民のコミュニティづくりを深める事業を行いました。
	2. 社会体育施設管理費	ふれあいスポーツ広場管理運営事業	5,458,000	5,458,000	その他 2,809,550 一般財源 2,648,450	スポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、市民の健康の維持増進と健全で文化的な生活の向上に資することを目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
		市民総合グラウンド等管理運営事業	8,096,000	8,096,000	その他 5,880,450 一般財源 2,215,550	スポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、市民の健康の維持増進と健全で文化的な生活の向上に資することを目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。 (山本テニスコートを含む)
大野テニスコート等管理運営事業		6,973,000	6,973,000	その他 1,304,500 一般財源 5,668,500	スポーツ・レクリエーションの普及振興を図り、市民の健康の維持増進と健全で文化的な生活の向上に資することを目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。	
池尻体育館管理運営事業		6,254,000	6,254,000	その他 3,259,710 一般財源 2,994,290	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの普及振興を図るとともに、青少年の健全育成及び生活の向上に寄与すること目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。	

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	3. 総合体育館管理費	総合体育館管理運営事業	53,171,000	49,965,363	その他 8,800,490 一般財源 41,164,873	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの普及振興を図るとともに、青少年の健全育成及び生活の向上に寄与すること目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	4. 野球場管理費	野球場管理運営事業	4,739,000	4,739,000	その他 2,104,550 一般財源 2,634,450	市民の体育、スポーツ及びレクリエーションの普及振興を図るとともに、青少年の健全育成及び生活の向上に寄与すること目的として、指定管理者による施設管理運営を行いました。
	5. 学校給食管理費	学校給食運営事業	157,256,000	157,169,204	一般財源 157,169,204	学校給食は、児童及び生徒の心身の健全な発達に資するものであり、かつ、食生活に興味を持ち食に関する正しい知識の向上を図ることを目的に実施しました。 ・実施日数 小学校182日／年 中学校170日／年 食物アレルギー対応として、調理段階において、卵・乳製品(牛乳、チーズ、ヨーグルト、バター、脱脂粉乳)・いか・えび・かにの5種類9品目の食物を取り除いた給食の提供を行いました。 ・食物アレルギー対応(除去食)15回／年 学校給食調理等業務委託料(食物アレルギー除去食調理を含む)
		衛生管理対策事業	648,000	551,082	一般財源 551,082	0-157等様々な細菌による食中毒を防止し、学校給食の衛生管理の強化を図るため、2週間ごとの腸内細菌培養検査及びノロウイルスの検査を流行期に実施しました。
		学校給食管理事業	21,527,000	21,404,200	国庫支出金 10,299,234 一般財源 11,104,966	米飯給食の委託加工賃を補助することにより、学校給食の献立内容の多様化と保護者負担の軽減を図りました。(米飯週3回) ・米飯給食費補助金 10,000,000円 市立小・中学校の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費の物価高騰分の補助を行いました。 ・学校給食物価高騰対策事業費補助金 11,404,200円

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 保健体育費	5. 学校給食管理費	小・中学校給食費無償化事業	48,939,000	48,339,040	一般財源 48,339,040	市立小・中学校の保護者の経済的負担を軽減するため、学校給食費を3ヶ月間（令和6年1月～令和6年3月）の無償化を行いました。

国民健康保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 徴収費	1. 賦課徴収費	保険料徴収事業	5,897,000	4,985,077	その他 4,985,077	<p>・国民健康保険料の納付機会を拡充するため、コンビニエンスストアやスマホ決済での公金収納を実施し、納付の利便性の向上を図りました。</p> <p>利用件数 17,320件 収納額 252,887,325円</p> <p>・納付呼びかけセンターを設置し、国保料の未納がある方に専門のオペレーターが電話により納付を呼びかけ口座振替を推進しました。</p> <p>架電件数 1,810件 納付確認額 4,374,537円</p> <p>・ペイジー口座振替受付サービスを平成24年12月から開始し、令和5年度は423件の申し込みがありました。</p>

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 療養諸費	1. 一般被保険者療養給付費	療養給付事業	3,901,206,000	3,465,369,884	府支出金 3,518,589,504	<p>国民健康保険被保険者の疾病及び負傷に関して、療養の給付を行い健康の増進を図りました。</p> <p>・一般被保険者 被保険者数 9,955人(年度末) 受診件数 183,022件</p> <p>・退職被保険者 被保険者数 0人(年度末) 受診件数 0件</p>
	2. 退職被保険者等療養給付費	療養給付事業	1,010,000	0		
	3. 一般被保険者療養費	療養費支給事業	68,536,000	53,219,620		
	4. 退職被保険者等療養費	療養費支給事業	200,000	0		

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
2. 高額療養諸費	1. 一般被保険者高額療養費	高額療養費支給事業	608,926,000	540,094,831	府支出金 540,350,609	支給件数 ・一般被保険者分 9,686件（内、高額介護合算 18件） ・退職被保険者等分 0件（内、高額介護合算 0件）
	2. 退職被保険者等高額療養費	高額療養費支給事業	500,000	0		
	3. 一般被保険者高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	600,000	255,778		
	4. 退職被保険者等高額介護合算療養費	高額介護療養費支給事業	100,000	0		
3. 出産育児諸費	1. 出産育児一時金	出産育児一時金支給事業	25,000,000	18,776,490	府支出金 18,776,490	国民健康保険被保険者に対して、出産育児一時金及び葬祭費の給付を行いました。
4. 葬祭諸費	1. 葬祭費	葬祭支給事業	5,000,000	4,000,000	府支出金 4,000,000	・支給件数 出産育児一時金 39件 ・支給件数 葬祭費 80件
6. 精神結核医療給付金	1. 一般被保険者精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	8,908,000	8,812,861	府支出金 8,812,861	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律第58条又は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条及び、第37条の2による医療を受けた被保険者に対して、給付を行いました。 ・一般被保険者 受診件数 7,429件 ・退職被保険者等 受診件数 0件
	2. 退職被保険者等精神結核医療給付金	精神結核医療給付事業	1,000	0		
7. 傷病手当金	1. 傷病手当金	傷病手当金給付事業	3,000,000	67,838	府支出金 67,838	加入期間中に新型コロナウイルス感染症に感染、または発熱等の症状があり感染が疑われることにより、療養のために会社等を休み、給与収入が減少した被保険者に給付を行いました。 ・支給件数 3件

(款) 4. 保健事業費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 保健事業費	2. 疾病予防費	各種健診助成事業	7,887,000	6,582,301	府支出金 6,582,301	30歳～74歳までの国保加入者を対象として、人間ドック・肺がんドック・脳ドックを実施し、疾病の早期発見、予防に努めました。 ・人間ドック受診者数 224人 ・肺がんドック受診者数 18人 ・脳ドック受診者数 10人 合計 のべ252人
	3. 特定健康診査等事業費	特定健康診査等事業	84,674,000	55,965,342	府支出金 55,965,342	40歳～74歳までの国保加入者を対象として、内臓脂肪型肥満に着目した健診項目での健康診査（特定健康診査）を行い、その結果により健康の保持に努める必要がある者に対し、保健指導を実施しました。 ・特定健康診査受診券送付者数 8,244人 ・特定健康診査受診者数 3,442人 ※参考 ・特定保健指導実施者数 63人

介護保険特別会計

(事業勘定)

(款) 1. 総務費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
3. 介護認定審査会費	1. 介護認定審査会費	介護認定審査会事業	65,904,000	49,544,254	一般財源 49,544,254	介護サービス等の給付を希望する被保険者は、要介護または要支援認定を受けることが必要なため、対象者の認定調査及び主治医の意見書を徴収しました。認定審査にあたっては、保健・医療・福祉の専門家で構成する介護認定審査会において審査を行いました。

(款) 2. 保険給付費

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 介護サービス等諸費	1. 居宅介護サービス給付費	居宅介護サービス給付事業	3,872,861,000	3,634,141,505	国庫支出金 948,369,063	要支援者・要介護者に対し、介護サービス等の給付を行うことにより、その生活の支援を行いました。
	2. 施設介護サービス給付費	施設介護サービス給付事業	1,097,378,000	1,026,763,514	府支出金 699,173,468 その他 2,534,680,818	
2. 介護予防サービス等諸費	1. 介護予防サービス給付費	介護予防サービス給付事業	201,060,000	175,298,892	一般財源 887,138,286	
3. その他諸費	1. 審査支払手数料	審査支払手数料	5,293,000	4,591,236		介護給付に関する費用の審査及び支払事務について、大阪府国民健康保険団体連合会に業務の委託を行いました。
4. 高額介護サービス費	1. 高額介護サービス費	高額介護サービス事業	147,994,000	134,043,026		介護保険でサービスを受けた場合、原則としてかかった費用の一部を負担していただきますが、一部負担が一定基準を上回った場合その額を高額介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。
5. 高額医療合算介護サービス費	1. 高額医療合算介護サービス費	高額医療合算介護サービス事業	26,442,000	21,384,170		同じ世帯内で、介護保険サービスと医療保険サービスを受け、合計の自己負担分が一定基準を上回った場合、上回った額を介護・医療保険者で按分して、高額医療合算介護サービス費として支給し、利用者の負担を軽減しました。

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
6. 特定入所者 介護サービス等費	1. 特定入所者 介護サービス等費	特定入所者介護 サービス給付事 業	102,003,000	73,139,292		「費用負担の公平性」の観点から、介護保険施設等における居住費・食費について、在宅の方と同様、保険給付の対象から除外されたことに伴い、その負担が低所得者にとって過重な負担とならないよう、特定入所者介護サービス費として所得に応じた定額の負担限度額を設けることにより、低所得者の負担の軽減を図りました。

後期高齢者医療特別会計

(款) 2. 後期高齢者医療広域連合納付金

項	目	事務事業名	予算額(円)	決算額(円)	財源内訳(円)	事務事業の内容
1. 後期高齢者医療広域連合納付金	1. 後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金 保険料分	1,144,832,000	1,120,687,003	保険料基盤安定分 (府支出金) 130,631,242 (その他) 43,543,748 保険料分 (一般財源) 946,512,013	高齢者に適切な医療を確保し、保健の向上及び高齢者福祉の増進を図りました。
		後期高齢者医療広域連合納付金 事務費分	35,122,000	30,680,864	その他 30,680,864	